

## 仕様書

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
イノベーション推進部

### 1. 件名

次期研究開発型スタートアップ支援事業の検討に向けた調査

### 2. 目的

NEDO は、2014 年以來、我が国のベンチャーキャピタル、大企業、インキュベーター等により構築されるスタートアップエコシステムの強化・発展を目的に、研究開発型スタートアップ支援事業を実施している。この間、一部支援事業者の上場や同制度をベースにした事業が他機関で立ち上げられる等、一定の成果が上がってきている。一方、2023 年度で本事業が 10 年目の節目を迎える中、我が国のスタートアップエコシステムの更なる発展に向け、同制度のレビューが必要である。とりわけ、2019 年度補正予算事業として開始された NEDO Entrepreneurs Program(以下、「NEP」という)については、個人も含めた起業前後のスタートアップに対する助成事業であり、類例の少ない画期的な取り組みとして、特にその効果を把握する必要がある。

本調査事業では、次期研究開発型スタートアップ支援事業の構築に向け、NEP を中心に研究開発型スタートアップ支援事業のこれまでの実績を総括し、課題を浮き彫りにする。さらに、我が国の将来のスタートアップエコシステムの構築に向けた支援の在り方について考察し、モデルスキーム及び実施における課題などを調査・検討する。

### 3. 内容

#### (1) 研究開発型スタートアップ支援事業の実績の整理

研究開発型スタートアップ支援事業内の各制度の KPI や達成状況について、事業実施者や認定 VC (シード期の研究開発型スタートアップ支援事業において、Seed-stage Technology-based Startup に対して投資を行うベンチャーキャピタル及びシードアクセラレータ等) 等へアンケートを行い、事業の効果を分析する。また、本事業の利用者と未利用者、それぞれの生存率についての調査を行い、マクロ的に効果を測定する。以上の活動から得られた知見を元に、研究開発型スタートアップ支援制度の効果を把握するとともに、課題を明らかにする。具体的に、以下の調査を実施する。

- － 起業・製品化の有無、採択企業が次のステージで資金調達を行えた時期及び金額など (事業者へのアンケートを想定)
  - － 認定 VC の投資額/投資件数、うち研究開発型への投資額/投資件数等の推移について (認定 VC へのアンケートを想定)
  - － 本事業の過去申請者及び一般的な国内スタートアップの生存率について (外部のデータベースを用いたデスクトップ調査を想定) 等
- ※なお、アンケートの詳細設計及び回収率については委託者と相談の上決定すること。

## (2) 将来のスタートアップエコシステムに関する調査

地方を含め、広く我が国の公的スタートアップ支援施策の動向やVCの活動状況、スタートアップの成長トレンド等を調査する。また、有識者とのインタビュー・意見交換等を実施し、将来の日本のスタートアップエコシステムの在り方について検討する。具体的に、以下の調査を実施する。

- ー主な国内スタートアップ支援制度の概要、傾向及び課題分析並びに論文・文献調査（デスクトップ調査を想定）
- ー国内のスタートアップエコシステムの今後の展望と課題の検討（有識者等へのインタビュー等を想定） 等

※なお、インタビューの件数については委託者と相談の上決定すること。

## (3) 提言・モデルスキームの構築及び成果報告書の作成

(1)～(2)で集めた事例や知見を整理し、提言・モデルスキームを取りまとめ、成果報告書を作成し、委託者に提出すること。なお、委託者と相談の上、5月末及び7月末を目途に中間報告を実施すること。

## 4. 調査期間

NEDOが指定する日から2023年1月31日（火）まで

## 5. 予算額

2,000万円未満（税込み）

## 6. 成果報告書

提出期限：2023年1月31日（火）

提出方法：NEDOプロジェクトマネジメントシステムによる提出

記載内容：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って作成の上、提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

## 7. その他

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。

以上